



第276号

発行所 静岡県焼津市 静岡県焼津市 焼津漁業協同組合 経理部 628-7121 印刷所 (株)やまもと印刷工業

平成31年度通常総会開催 任期満了に伴い新役員を選任



議院議員からご祝辞をいただきました。その後の議事は、勇章丸の久保山成正氏を議長として進められ、提出された議案はすべて異議なく可決されました。

(議案)

- ① 賦課金の額 7,145,600円 (ただし、平成31年1月1日現在の所属漁船隻数による)
② 徴収時期及び徴収方法 4月5日までに4分の1 6月21日までに4分の1 9月20日までに4分の1 12月20日までに4分の1

記

第1号議案

平成30年度貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び事業報告等承認の件

- 1 遠洋鮪漁船 1隻当たり 32万円
2 海外旋網漁船 1隻当たり 32万円
3 遠洋鯉漁船 1隻当たり 32万円
4 沿岸漁船 1隻当たり 8千円
(1) 船舶総トン数10トン以上 1隻当たり 8千円
(2) 船舶総トン数5トン以上 10トン未満 1隻当たり 4千7百円
(3) 船舶総トン数3.5トン以上 5トン未満 1隻当たり 2千7百円
(4) 船舶総トン数3.5トン未満 1隻当たり 1千4百円

(監査報告)

第2号議案 平成31年度賦課金の額、徴収時期及び徴収方法決定の件

第3号議案

平成31年度事業計画設定の件 漁業及び当組合を取り巻く環境が依然として厳しい状況にあるが、今後の事業展開等を勘案して、別冊のとおりとする。



おりとする。

第4号議案

理事報酬決定の件 平成31年度における理事9名の報酬等は、昨年度の支給実績、本年度の執行体制及び経済情勢等を勘案し、総額5,350万円以内(ただし、使用人兼務役員の給与等は含まない)とし、各理事の配分等については理事会に一任する。

第5号議案

監事報酬決定の件 平成31年度における監事2名の報酬等は、昨年度の支給実績、本年度の監事体制及び経済情勢等を勘案し、総額3,500万円以内とし、各監事の配分等については監事会に一任する。

第6号議案

借入金金の最高限度決定の件 平成31年度における借入金金の最高限度は、昨年度の借入実績及び本年度の事業運営等を勘案し、55億円とする。

第7号議案

余剰金の預入先等決定の件 平成31年度における余剰金の預入先は、農林中央金庫及び静岡信漁連のほか、昨年度の預入実績等を勘案し、次のとおりとする。

第8号議案

役員退職慰労金等支給の件 任期満了をもって常任理事を退任する内田時司氏に対して、在任中の労に報いるため、その在任期間に応じて焼津漁業協同組合役員退職慰労金支給規程等の基準に基づき、役員退職慰労金等支給の件に巨り継続していくため、今後、当組合に所属する漁業経営体の経営統合等が行われる一方、組合員数そのものも毎年、減少傾向にあるため、払込済出資総額についても現行の制度のままに巨り継続していくため、地元の焼津の漁船漁業を将来に巨り継続していくため、焼津漁業協同組合定款一部変更の件(特別議決事項)

第9号議案

静岡銀行、焼津信用金庫、清水銀行、スルガ銀行、三菱UFJ銀行

【選任された理事】

Table listing elected board members: 代表理事 西川角次郎, 副組長 増田常男, 専務 松永喜一郎, 常任 伊藤伸吾, 理事 藤田昌博, 理事 鈴木伸吾, 理事 近藤鉄靖, 理事 高橋川津裕, 理事 西石

【選任された監事】

Table listing elected supervisors: 代表 山田昌宏, 監事 田井博, 監事 安井

の預入先は、農林中央金庫及び静岡信漁連のほか、昨年度の預入実績等を勘案し、次のとおりとする。

第9号議案

役員退職慰労金等支給の件 任期満了をもって常任理事を退任する内田時司氏に対して、在任中の労に報いるため、その在任期間に応じて焼津漁業協同組合役員退職慰労金支給規程等の基準に基づき、役員退職慰労金等支給の件に巨り継続していくため、今後、当組合に所属する漁業経営体の経営統合等が行われる一方、組合員数そのものも毎年、減少傾向にあるため、払込済出資総額についても現行の制度のままに巨り継続していくため、地元の焼津の漁船漁業を将来に巨り継続していくため、焼津漁業協同組合定款一部変更の件(特別議決事項)

第10号議案

任期満了に伴う役員選任の件(投票による選任) (選任された新役員及び総会終了後の臨時理事会にて決定した職位は別記のとおりです。)

附帯決議

本日の決議事項のうち、組合員の権利義務に係る事項の修正及び違算、誤字の訂正並びに法令その他行政庁の処分又はこれらに基づく指示による場合

報告事項①

平成30年度通常総会及び臨時総会の議決事項にかかわる処理の状況については、別紙のとおり処理した。

報告事項②

静岡県常例検査における指摘内容と改善措置の内容について 静岡県による常例検査の結果、指摘事項が10項目あったため、静岡県に対してその改善措置を回答した。

平成30年度水揚優秀船・優良船員表彰

水揚優秀船 機会を利用し、順次、船主・優良船員に対して直接表彰をしております。 本年最初の表彰は、遠洋鯉漁船で優勝した「第8勝栄丸」と同船水揚げ長の谷水繁之氏の表彰で、4月1日(月)午前10時から組合来賓室に於いて行い、西川組合長から表彰状と記念品が授与されました。 なお、下記の区分ごとの優勝船についても順次表彰をしております。



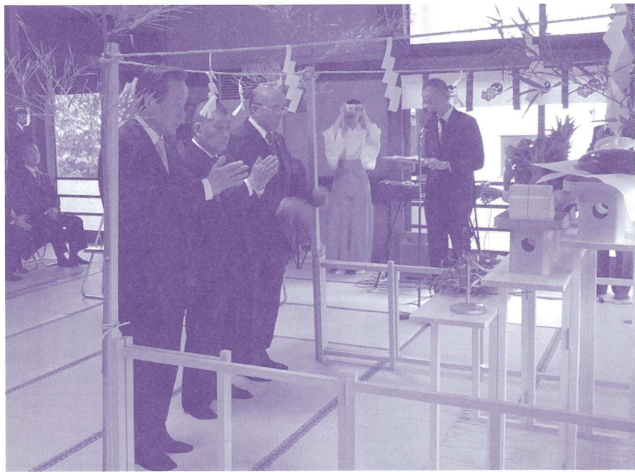
遠洋鯉漁船で優勝した「第8勝栄丸」と漁撈長 谷水繁之氏(中央)の表彰

平成30年度水揚優秀船(優勝船のみ記載)

- ◆遠洋鮪漁船 第7 福洋丸
◆遠洋鯉漁船 第8 勝栄丸
◆海外旋網漁船 750トン以上 第83 福一丸
◆海外旋網漁船 750トン未満 第81 源福丸
◆近海鮪漁船 第8 富美丸
◆沿岸漁船 第 貴圓丸



第65回 焼津みなとまつり



水産三翁の功績を讃え挙行した「水産翁慰霊祭」(焼津神社・月氷殿)

さかなのまち焼津では、焼津漁港(焼津地区)の「焼津みなとまつり」、大井川港の「大井川港朝市」、焼津漁港(小川地区)の「小川港さば祭り」の3つのまつりを「漁港の3大まつり」とし、毎年、それぞれの港で水揚げされる魚にちなんだイベントが開催されており、今年も、4月10日(水)の午前10時から焼津神社の月氷殿において執り行った「水産翁慰霊祭」を皮切りに、「第65回焼津みなとまつり」の諸行事が開催されました。

「水産翁慰霊祭」は、水産都市焼津の礎を築いた山口平右エ門・片山七兵衛・服部安次郎という3名の水産翁の偉業を讃え、これを広く後世に伝えるため、昭和35年に、焼津信用金庫・焼津鉄工所・昭和漁業・赤阪鉄工所・焼津漁業協同組合の関係者により「水産翁顕彰会」が結成され、別々に建立していた片山・服部両翁の台座を焼津神社境内にあつた山口翁碑に並列して移し、両翁顕彰の碑を建立、昭和37年に片山・服部両翁顕彰碑除幕式と三翁の慰霊祭を盛大に挙げて以後、毎年4月に行っており、今年も、4月10日(水)の午前10時から焼津と出会う「浦まつり」を会場として「浦まつり」大漁祈願祭を行い、南・北・東・西・中地区の漁方をはじめ多数の関係者の御参列をいただき、玉串を奉奠して航海の安全と大漁を祈願いたしました。

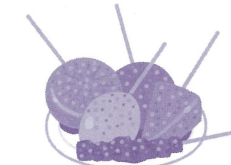
引き続き、午後1時から、焼津市仏教会の御協力により「放生会・海上安全祈願会並びに魚族供養」

引続き、午後1時から、焼津市仏教会の御協力により「放生会・海上安全祈願会並びに魚族供養」

焼津・小川両漁協の共催により執り行いました。当日は、漁業者や水産加工流通業者及び、焼津市をはじめとする関係者が列席する中、最初に西川組合長が「祭文」を読み上げ魚族に対する感謝の気持ちを表し、マダイやインダイなどの活魚を放生し、その後、仏教会の僧侶による読経の中、参加者が焼香をし、魚族の御霊を慰めるとともに航海の安全を祈りました。

焼津みなとまつりのメイン日である14日(日)は、「ミニナミマグロのまち焼津と出会う」をテーマとして、会場となった旧内港売場跡地には、特設トラックステージの「ふれあい広場」、みなと群舞をはじめ様々な踊りが披露される「おどり広場」、ストリートバスケットボール(3×3)大会が開催される「バスケット広場」などそれぞれの趣向を凝らした広場が設けられました。

市内のさまざまな事業所



25回 静岡県漁業士会総会



「名誉漁業士」成丸・山口新太郎氏(左)と中平水産業局長

静岡県漁業士認定は昭和61年度から毎年行われていたが、平成27年度から「名誉漁業士」の称号が設けられ、長年漁業士活動に携わり、地域漁業に多大な貢献をされた漁業士をたたえるものとして認定が行われていきます。

今年も12月10日に開催された平成30年度静岡県漁業士認定委員会において、水産技術研究所長のご推薦をいただき認定申請を行っていただいた、山口新太郎氏(沿岸・成丸)の「静岡県漁業士」に認定され、賞状が授けられました。

山口新太郎氏は、漁業に関する知識や技術を習得し、地域漁業の中核的漁業者となり得る青年を「静岡県青年漁業士」、優良な漁業経営を行い、漁業後継者の育成に指導的役割を果たしている者を「静岡県指導漁業士」として認定し、本年2月1日に伊東市で開催された静岡県漁業士会総会において、感謝状の授与が行われました。

今回の受賞は当組合の沿岸漁業者としては初のことであり、当組合でもこの栄誉を讃えるため、西川組合長から記念品の贈呈を行いました。

「静岡県名誉漁業士」に認定 成丸・山口新太郎氏

成丸の「静岡県名誉漁業士」受賞が決定し、本年2月1日に伊東市で開催された静岡県漁業士会総会において、感謝状の授与が行われました。



4月11日に行われた「放生会」活魚を放生して魚族の御霊を慰める

焼津魚市場取扱高対比表

魚種	30年			31年			前年対比(%)		
	数量(t)	金額(千円)	単価	数量(t)	金額(千円)	単価	数量	金額	単価
南まぐろ(水揚)	248	441,994	1,781	372	617,537	1,659	150	140	93
南まぐろ(陸送)	205	333,506	1,628	214	357,848	1,671	105	107	103
めばち	3,222	2,366,838	735	2,180	1,382,328	634	68	58	86
きはだ	1,533	1,147,849	749	1,044	707,821	678	68	62	91
きはだ(海まき)	5,276	1,152,657	218	9,810	2,846,819	290	186	247	133
他のまぐろ類	604	406,746	673	447	716,854	1,604	74	176	238
びんなが	812	302,306	372	831	360,966	434	102	119	117
かつお(南方)	7,696	2,041,433	265	9,396	2,134,855	227	122	105	86
かつお(その他)	33	8,555	263	63	15,558	248	193	182	94
かつお(海まき)	27,326	5,052,771	185	25,341	4,010,902	158	93	79	85
その他	396	162,571	410	306	127,015	416	77	78	101
(合計)	47,351	13,417,226	283	50,004	13,278,503	266	106	99	94

※記載数量・金額は単位未満を四捨五入して表示してあります。

海技士国家試験 合格者発表

毎年3月に行われる海技試験の合格を目指す「船舶職員養成講習会」と漁船の労働環境の改善や安全に関する知識を有する「安全推進員」を要請するための「カゼン講習会」を、本年度も当組合の主催により県立漁業高等学園において、昨年11月12日から本年3月6日まで開講いたしました。この講習会の受講生は、本年3月7日から11日まで実施された「臨時海技士国家試験(焼津)」の筆記・口述試験を受験し、18日付で総合発表が行われました。その結果、三級海技士7名(航海3名、内燃機関4名)、四級海技士8名(航海5名、内燃機関3名)の計15名が見事に合格され、引き続き行われた免許講習を受講した後、中部運輸局より海技免状が交付されました。

合格された皆様はもとより関係者各位のご努力に深く敬意を表しますとともに、今後も健康には十分留意され、船舶職員として水産発展のため、大いに活躍されますことを期待いたします。

- なお、今回見事合格された方々は次のとおりです。誠にありがとうございます。
- 【平成30年度合格者氏名】
- ▼三級海技士(航海)
 - 谷水美津生 小野寺祐斗 長谷川斗貴
 - ▼三級海技士(内燃機関)
 - 木村 健 山根成央人 佐藤輝明 釜谷和陽
 - ▼四級海技士(航海)
 - 橋本佳典 山口智也 尾鷲立徳 鈴木優樹 小川周平
 - ▼四級海技士(内燃機関)
 - 西村未来 加藤拓也 上村雄生
- 昇格 「」内は旧任
- ▼冷蔵部長兼機械課長
 - 松 永 毅 彦
 - ▼市場部次長
 - 山田 真 己
 - ▼市場部次長心得兼会計課長
 - 益 慎 一郎
 - ▼市場部指導係長兼指導係長兼共済係長
 - 葺 科 光 宏
 - ▼市場部指導係長心得
 - 永 井 雅 之
 - ▼市場部会計課主任係長兼計算係長
 - 磯 尚 子
 - ▼市場部業務第四課課長兼労務課係長
 - 鈴木 聖 岳
 - ▼総務部指導係長
 - 鈴木 慎 也
 - ▼総務部指導係長
 - 鈴木 慎 也
 - ▼市場部業務第三課外港売場係
 - 西田 航 大